

事務事業名	41300 干潟公民館管理費	予算科目	会計 一般 10 4 7	所管課	生涯学習課	担当班	社会教育施設班
実施体系	基本施策 12 生涯学習の充実 施策の展開 24 生涯学習関連施設の充実 施策の展開 25 図書館及び関連施設の充実	根拠法令	社会教育法、旭市公民館の設置及び管理に関する条例、規則	戦略事業	125 各施設の整備充実	事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 主な事業 <input type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画 <input type="checkbox"/> 新市建設計画 <input type="checkbox"/> 定住自立圏構想 <input type="checkbox"/> 主要事業

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をするようにする事務事業なのか、市民が理解できるように記述する、行政用語は使わない
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 昭和 49 年度～ <input type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 年度～ 令和 年度まで	地域における生涯学習活動を担う施設として、施設の維持管理及び運営を行う。 また、市民が新しい知識を得たり、さまざまな体験をし、健やかな生涯を過ごすための学習の場、交流の場として情報の提供を行い、各種講座教室の開催をする。 【開館時間】9時～17時。但し、夜間利用がある場合は21時まで開館。【閉館日】月曜、祝日、年末年始 【館内施設】大ホール、会議室4、和室4、調理実習室1、図書室1
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化
平成17年に1市3町が合併し、今まで当該公民館としては、主催事業及び学級講座については実施していなかったが、合併前他市町公民館等との均衡を図るため実施することとなったものである。	施設・設備の老朽化が深刻な問題となっており、建物本体については建築基準法に基づく定期報告により多くの指摘事項があげられ、設備についても保守点検などにおいて多くの指摘事項が生じている。 ・耐震診断未実施
⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	施設利用者から施設・設備の改善についての要望が多い。 (雨天時のベランダの浸水や雨漏り、空調がほとんど効かない部屋がある、3階ホールの音響設備の改善等)

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(1年度の決算) 単位:千円	
1.賃金 3,487	臨時雇賃金
2.需用費 2,297	消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料
3.役務費 612	通信運搬費、手数料、保険料
4.委託料 2,521	受付業務委託料、エレベーター等保守点検委託料等
5.その他 984	放送受信料、賃借料、改修工事費、備品費等
② 特定財源の内訳(1年度の決算) 単位:千円	
1.国庫支出金	
2.都道府県支出金	
3.地方債	
4.その他 371	公民館使用料(干潟公民館)、光熱水費等利用者負担分

費目内訳	単位	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	1年度(決算)	2年度(予算)
1.賃金	千円	2,008	2,210	2,222	3,487	4,781
2.需用費	千円	2,799	2,263	2,355	2,297	3,717
3.役務費	千円	646	617	654	612	355
4.委託料	千円	2,247	2,313	2,332	2,521	8,077
5.その他	千円	674	878	1,098	984	239
事業費計(A)	千円	8,374	8,281	8,661	9,901	17,169
1.国庫支出金	千円					
2.都道府県支出金	千円					
3.地方債	千円					
4.その他	千円	229	188	240	371	300
5.一般財源	千円	8,145	8,093	8,421	9,530	16,869

前年度増減理由	1名、再任用職員から臨時職員に雇用形態が変わったため
---------	----------------------------

従事職員数 常時 2人 最大 人 × 日 = 延べ 人

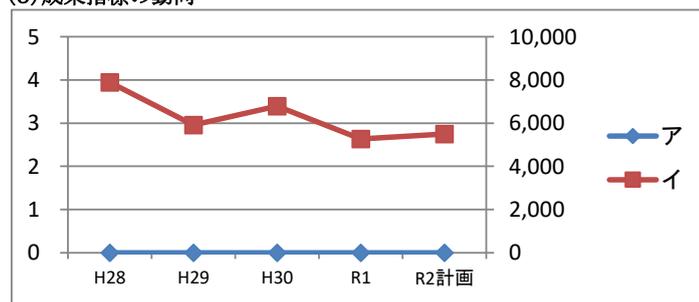
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動 1年度実績(1年度に行った主な活動) ・施設の維持管理 ・貸館業務、図書の貸し出し	③ 活動指標名	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(計画)
	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか) 対象意図 ・市民 ・利用者が安全、快適に施設を利用できる。 対象意図	ア 修繕件数	件	10	2	5	6	0
		イ 貸館件数	件	328	326	351	357	360
		④ 成果指標名	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(計画)
		ア 施設に関する苦情件数	件	0	0	0	0	0
		イ 延べ利用者人数	人	7,890	5,920	6,788	5,269	5,500

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		② コスト削減優先度評価結果		
施策貢献度	大きい	かなりある	ある程度ある	ほとんどない
	普通		⑤	
	小さい			
評価結果	①	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
	②			
	③			
	④⑤		⑧	
	⑥			
	⑦⑧			
	⑨			

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難
【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)	
② 成果の状況	成果指標ア 成果指標のタイプ <input checked="" type="checkbox"/> 数値増=成果向上 <input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下 成果指標イ 数値増=成果向上 <input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下
【コメント】 (低下の場合、その理由)	
③ 今年度取組事項 (2年度に取り組む主な事項について記載)	時期 令和2年4月 内容 ひかた市民センターに移転し、公民館活動を継続する。
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> その他(移転)
	令和2年度 干潟公民館解体(ひかた市民センター移転による)